

Corporate Profile

あすも、みらいも、すこやかに



Pharmaceutical Holdings Co., Ltd.

あすも、みらいも、すこやかに

自分らしく今を生き、すこやかな人生を歩む一人ひとりのために。

人と動物が幸せに暮らす社会をつくるために。

100年を超えて創薬を追求してきた私たちだからこそ、

すべてのいのちに、新たな希望を届け続けることの大切さを知っています。

私たちはホルモン製剤のパイオニアとして、

そして、女性医療をリードする企業として、

予防から検査・診断、治療そして予後までを見据える

「トータルヘルスケアカンパニー」を目指します。

あすも、みらいも、すべてのいのちが、すこやかでありますように。

私たち、あすか製薬ホールディングスの挑戦は続きます。

Corporate philosophy

先端の創薬を通じて 人々の健康と 明日の社会に貢献する

これは、ホルモン製剤のパイオニアとして、
1世紀以上の長きにわたり創薬力を培ってきた、
「あすか製薬ホールディングス株式会社」の
経営理念です。

企業価値の向上を一層追求すべく、 新しい価値を創造し続けて、 さらなる発展と成長を

私たちは、これまで培ってきた強みを大切にしながら、

10年後も、さらにその先も、

社会に新しい価値を創造し続ける存在でありたいと考えました。

その想いを、ひとつの方向として定めたのが、

“ASKA VISION 2035”です。

社会や医療を取り巻く環境が大きく変わる中で、

私たちは、自ら変わることを選びました。

そして今、ビジョンの実現に向けた行動を、着実に進めています。

皆さまには、挑戦し続ける「あすか製薬ホールディングス株式会社」に

変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

あすか製薬ホールディングス株式会社

代表取締役社長 山口 惣大



あすか製薬

ホルモン製剤のパイオニアとして 人々の健康とQOLの向上に貢献します

あすか製薬株式会社は、ホルモン製剤を中核とするスペシャリティファーマーとして、産婦人科、内科（消化器・甲状腺）、泌尿器科の3領域に特化した医療用医薬品事業を展開しています。

ホルモン製剤のパイオニアとして培ってきた技術と知見を強みに、産婦人科領域におけるリーディングカンパニーとしてのポジションを確立し、医療現場から高い信頼を獲得しています。さらに、長年培ってきた研究開発力を基盤に新薬開発や海外展開を積極的に推進し、東南アジアを中心とした成長市場で事業を拡大。女性のライフステージに寄り添う製品を中心に、アンメットメディカルニーズに応え、持続的な成長と社会への貢献を目指しています。

これからも高い専門性を活かし、高品質な医薬品の安定供給と適切な情報収集・提供を通じて、人々の健康とQOLの向上に貢献してまいります。

産婦人科領域

内科領域
(消化器・甲状腺)

泌尿器科領域



あすか製薬ホールディングス

ホールディングス体制のシナジー効果で
グループ全体の
さらなる発展と成長を

あすか製薬 メディカル

最新の測定技術を通して 豊かな健康社会づくりに貢献します

株式会社あすか製薬メディカルは、これまでに培った高度な技術と豊富なノウハウを活かし、ステロイドホルモンをはじめとする生理活性物質の測定（検査事業）を中心に、基礎研究、臨床研究、診断など、幅広い分野に貢献しています。

特に、液体クロマトグラフィー・タンデム型質量分析（LC-MS/MS）を活用した独自の高精度・高感度な測定技術により、多様な検体の測定ニーズに応じたさまざまな検体測定を受託しています。毛髪や唾液などの非侵襲かつ自己採取可能な検体を活用した測定技術の開発により、検査受診のハードルを低減しホルモン状態を可視化することにより、受診率の向上に寄与できると考えています。

予防医療や未病改善への関心が高まる中、こうした先端技術を基盤により広範な領域における高精度な検査ニーズに応え、豊かな健康社会の実現と企業価値の向上につなげてまいります。

内因性ホルモン
微量測定

非侵襲的試料を用いた
測定（毛髪・唾液など）

あすかアニマルヘルス

人と動物が共生できる 社会づくりに貢献します

あすかアニマルヘルス株式会社は、わが国の食糧自給の基礎となる畜産および水産物の生産性の維持向上、さらには犬および猫などのコンパニオンアニマルの健康維持に有用な動物用医薬品などの研究・開発、製造、輸入、販売を通じて、生産農家や獣医療関係者の皆さまに貢献しています。

特に畜水産分野では、当社の強みである“繁殖・免疫と栄養”をテーマとして取り組み、主力製品の繁殖用ホルモン剤やアミノ酸などの活用により、畜水産物の生産性向上の一助となるべく取り組んでいます。

消費者の最大のニーズは食の安全であり、消費者の皆さまが安心して食することができるよう弛まぬ努力を続けることで、人と動物が共生できる社会づくりに貢献するという、会社の企業理念を追求し続けてまいります。

コンパニオン
アニマル領域

畜水産領域

Ha Tay Pharmaceutical Joint Stock Company

持続可能な成長を実現し ベトナムの人々の健康向上に貢献します

Ha Tay Pharmaceutical Joint Stock Company (Hataphar社) は、60年以上の歴史を有し、ハノイ証券取引所に上場するベトナム有数の製薬企業です。研究開発から製造、販売・流通まで一貫した事業体制を持つ医薬品メーカーとして、医療用医薬品を中心に健康補助食品など幅広い製品を提供し、ベトナムの人々の健康維持・増進に貢献しています。

また国際基準に準拠した生産設備と品質管理体制を整備し、高品質な医薬品の安定供給を実現しています。ベトナム国内の多様な医療ニーズに応えるとともに、近年は海外展開も推進しており、将来的にはアジア全域への医薬品供給を担う製造拠点としてさらなる発展を目指しています。今後も事業基盤の強化を進め「顧客に信頼され選ばれるヘルスケアカンパニー」の実現に向け、信頼性の高い製品・サービスの提供を通じて持続的な成長を追求してまいります。

医療用医薬品

一般医薬品

価値創造のあゆみ

私たちは、1920年にホルモン製剤のパイオニアとして誕生して以来、「生命や健康に直接かかわる重要な使命」を心に刻み、歩みを止めずに進んできました。そして2021年、ホールディングス体制に移行し、次の100年に向けて新たな一歩を踏み出しました。今後も時代や環境の変化に対応するとともに、社会課題解決に貢献すべく「トータルヘルスケアカンパニー」へと進化を遂げていきます。

1920–1955

製薬企業として第一歩を踏み出す

1920年、山口八十八が帝国社臓器薬研究所を創立。動物の臓器から有用な医薬品を創り出すという独創的な発想により、ホルモン製剤の研究・開発・製造・販売を開始。関東大震災や戦時下で本社・工場の消失などの苦難を経験するも、新体制で再建し、1955年には東京証券取引所に株式上場。



1955 – 2005

広く社会に貢献する企業へ

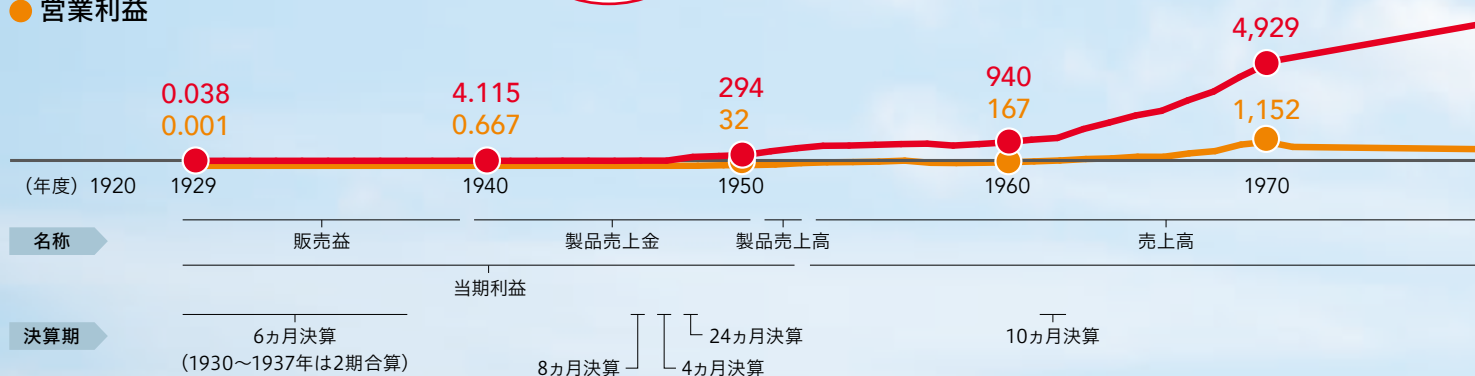
戦後の復興期を経て、組織改革をはじめ営業・生産体制の拡充、研究機能の再編、広告宣伝活動の強化など経営の近代化に取り組む。動物薬への参入のほか、事業の多角化も図り、高度経済成長期における企業の先進化に邁進。



1975年
国際婦人年

業績の推移 (百万円)

- 売上高
- 営業利益



1945年

女性参政権
の獲得

2021 -

さらなる成長を目指す

2005 - 2021

あすか製薬の誕生

2005年「あすか製薬株式会社」が誕生し「競争力のあ
るスペシャリティファーマ」に向けて「内科」「産婦人科」
「泌尿器科」の重点3領域に特化した新薬を開発・上市。
時代のニーズに合致するジェネリック医薬品への取り
組み強化など、次のステージに挑戦。

2021年より「あすか製薬ホールディングス中
期経営計画2025」を開始。ホールディングス
化に伴い、柔軟な組織体制の構築と迅速な意
思決定だけでなく、より一層のガバナンス体制
強化によるグループ全体のさらなる持続的な
成長を目指す。

2025年度

71,127百万円

2022年

改正女性活躍
推進法全面施行

1986年

男女雇用機会
均等法施行

2016年

女性活躍推進法
施行

1992年

育児休業法*
施行

*現 育児・介護休業法

12,409

24,390

23,537

45,849

1,043

5,020

2,659

3,496

5,834

1980

1990

2000

2010

2020

売上高

営業利益

6か月決算

連結決算

(2005年10月にグレラン製薬株式会社と合併)



価値創造プロセス

あすか製薬ホールディングスは、100年にわたり培った「あすかのDNA」を成長の源泉とし、医療用医薬品事業・アニマルヘルス事業・検査事業を展開し「スペシャリティファーマを基盤とするトータルヘルスケアカンパニー」を目指しています。こうした価値創造の循環を通じて、ヘルスケア領域における社会課題の解決に貢献していきます。

INPUT

人的資本

高い専門性と多様性

財務資本

財務基盤と積極投資

知的資本

蓄積されたノウハウ

製造資本

クオリティカルチャー

社会関係資本

強固な顧客基盤

自然資本

持続可能な社会貢献

MODEL BUSINESS

グローバル
事業

創薬事業

コア・コンピタンス

専門性の高い人材・
組織力

ステークホルダーからの
確かな信頼

スペシャリティ領域における
確固たるプレゼンス

国内医療用
医薬品事業

検査・
アラウンド
ピル事業

アニマルヘルス
事業

2つの土台

財務戦略

資本コストを意識した経営の高度化

経営基盤強化

戦略を実行する経営インフラの強化

6の マテリアリティ

- ①環境経営の推進 ②企業価値向上のための多様な人材の育成
- ③女性の健康とアニマルヘルスに貢献する
- ④高品質な製品の安定供給と適正情報提供 ⑤人権の尊重 ⑥ガバナンス強化



OUTPUT/OUTCOME



患者・医療機関

創薬で未充足
ニーズ解決



株主・投資家

企業価値の向上・
透明性の確保



社員

成長機会・
働きがい



提供価値

ステークホルダーへの
価値提供



取引先

信頼基盤の強化・
共創による価値創出



地域社会

人と動物への貢献・
持続可能な事業



政治・行政

健康施策の推進・
疾患啓発の推進

ASKA VISION 2035

日本を基盤に
グローバルへ未来を拓く
スペシャリティ・ヘルスケア
カンパニーへ

経済価値

中期経営計画 2028

(連結目標)

売上高: 850億円

営業利益率: 10%

ROE: 10%

2031

〈あすか製薬ホールディングス 長期ビジョン〉

ASKA VISION 2035

～ 日本を基盤にグローバルへ未来を拓くスペシャリティ・ヘルスケアカンパニーへ ～

高度な専門性を活かし、未来をひらく、スペシャリティ・ヘルスケアカンパニーとして、
従来にとらわれない医薬品の開発を進め、予防・検査・診断・治療・予後管理まで、包括的なヘルスケアを届けるために。



女性医療 × 成長市場

ホルモン領域の強みを中核に、次のステージへ

詳細はこちら



あすか製薬ホールディングス株式会社

〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号

電話: 03-5484-8845 (代表)

<https://www.aska-pharma-hd.co.jp/>



2026年6月作成